



道徳だより

2025.10.15 号
みよし市立緑丘小学校



2年生「わたしたちの 校歌」(内容項目C よりよい学校生活、集団生活の充実) ねらい

今回の授業では【校歌に込められた願いを知ることで、自分の学校を一層好きになり、これからも楽しく学校生活を送ろうとする心情を育てる】ことをねらいとして授業を進めました。

授業の様子

めあてを「どんな学校にしたいか考えよう」として授業を始めました。はじめに、事前に行ったインタビューを基に、お家の方が出身小学校の校歌を覚えているかどうか問いました。結構多くの方が覚えていることが分かり、子どもたちは驚いていました。次に校歌の思い出を聞くと、「卒業式で歌った」「明るい気持ちになる」と話し、「劇」「友達」「部活」など小学校の懐かしい思い出がたくさんあふれてきました。



教材文の概要

校長先生がお話をしてくださいました。「どの学校にも必ずあります。その学校の子もなら誰でも知っています。でも、どの学校も同じではありません。それは何でしょう」僕たちが首をかしげるのを見て、こんなヒントをくださいました。【学校の願いが込められています。入学式や卒業式に歌われます】「わかった、校歌だ」「そうです」校長先生が卒業された小学校の校歌を歌ってくださいました。そして、校歌に込められている願いを聞いた後、みんなで校歌を歌ってみました。いつもより心をこめて歌うといつもの校歌と違って聞こえました。

教材を読んで、教材の校長先生が卒業した小学校の校歌を歌う場面について、「昔なのにすごい」「びっくり」「なんで覚えているの」と驚きの意見が多く出されました。なんで覚えているのかなと問い返すと「楽しかった思い出だから」「歌って元気になっていたから」「明るくなるから」などの意見が出されました。それが楽しい小学校の思い出につながっているから覚えていたんだと考えました。最後に、いつもより心をこめて歌う子どもたちについて「元気に活躍できるようにという校歌だと教えてもらったから」という考えにみんながうなずいていました。その後、緑丘小の校歌に込められた願いについてお家の方と一緒に考えました。「友達と仲良く」「地域を大切に」「一人一人が大事」「みんな明るく」とさまざまなすてきな言葉が出されました。その言葉を胸に、2年生全員で校歌を明るく元気に歌いました。子どもたちを周りで見守るお父さんとお母さんの優しい顔が印象的でした。きっと子どもたちは、いつまでも緑丘小の校歌を覚えていることでしょう。



以下に参観された保護者の方々の感想を一部掲載させていただきます。

- 今回は、事前に保護者への「小学校の思い出や校歌についてのインタビュー」という宿題もあり、子どもと一緒に話すきっかけができて、とてもよい時間になりました。授業では、校歌にどんな願いが込められているのかを、子どもたちが一生けんめい考えていました。「みんな仲よく」「元気に育つように」「地域を大切に」など、子どもらしい素直な意見が出ていて、聞いているだけで心があたたかくなりました。友達の考えにうなずいたり、自分の思いをふくらませたりする姿もすてきでした。そして最後に、子どもたちが保護者に向けて元気いっぱい校歌を歌ってくれました。とても嬉しく、胸に残るひとときになりました。これからも校歌に込められた願いを大事にしながら、のびのびと成長して欲しいと思います。
- 校歌に込められた思いについて、保護者も参加しながら一緒に考えるという貴重な機会をいただきました。事前の保護者向けアンケートとも内容がつながっており、参観日当日だけでなく、準備段階からの流れがある構成がとても面白く、一体感を感じることができました。子どもたちが校歌についてどのように感じ、考えているのかを知ることができ、自分自身が子どもだった頃の記憶とも重ねながら、楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。